

第1回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和4年3月17日(木)

1:30~1:41

場所 県庁12階 特別会議室
災害対策本部総務班

1時30分開会

【盛岡地方気象台 サイトウ】

発生時刻が3月16日 23時36分 マグニチュード7.3 深さ60キロメートル。

最大震度6強を観測したところが、宮城県の登米市、蔵王町、福島県の国見町、相馬市、南相馬市、岩手県では、5強を観測したところが、矢巾町、一関市、奥州市。

なおこの地震の約2分前にも、地震が発生している。

この地震に際して宮城県と福島県に津波注意報が発表されている。

岩手県については、若干の海面変動が予想される。

津波の状況は、0時29分に石巻港で20センチメートルの津波を観測している。

発震機構については、西北西から東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内で発生した地震。

この地震の発生後、01時00分までに、震度4を観測したのが1回、震度1以上を観測したのが複数回。

留意事項。海の中や海岸付近は危険。

海の中にいる人は直ちに海から上がって海岸から避難してください。

潮の流れが速い状態が続いているので、注意報が解除されるまで、海に入ったり、海岸に近づかないようにしてください。

地震の原因について。揺れの強かった地域では、地盤が緩んだり、積雪が不安定になってきている可能性がある。

土砂災害や雪崩が発生する恐れがあるため、注意警戒が必要。

今後の見通し。

地震発生後1週間程度、最大震度6強程度の地震に注意してください。

特に、地震発生後、二、三日程度は、強い揺れをもたらす地震が発生することが多くある。

今回の地震は東北地方太平洋沖地震の余震域で発生している。

東北地方太平洋沖地震の余震域内の地震活動は、全体として、東北地方太平洋沖地震前の状態に近づきつつあるが、1年当たりの地震の発生数は東北地方太平洋沖地震の発生前より多い状態が続いているので、引き続き注意してください。

【中里防災課総括課長】

0時45分現在の対応状況を報告（資料を基に説明）

【企業局】

電力関係について。

0時45分現在の状況、発電所で9ヶ所停止中。

久慈市の滝発電所、八幡平市の北ノ又発電所、北ノ又第二発電所、北ノ又第三発電所、松川発電所、柏台発電所。花巻市の早池峰発電所。奥州市の胆沢第四発電所、相去太陽光発電所。原因等については、送電線側の異常を検知した発電所側が自動で停止したということであり、発電所の故障ということではない。

確認の後、順次復旧予定。

【保健福祉部】

医療対応について。

統括DMATが情報収集に当たっている。

現時点で医療機関、拠点病院含めて、被害は確認されていない。

引き続き情報収集に努めていく。

【県土整備部】

道路関係は記載にある通り現在パトロールを実施しているが、現時点で被害報告はない。砂防関係も被害報告はなし。

河川海岸については早朝からパトロールを開始する予定。

県営アパートについても被害報告は確認されていない。

国道107号の大石地区の法面については、現地を確認しているが、被害はない。

引き続き注視していく。

【ふるさと振興部】

I GR、三鉄の状況について。

現在のところ、被害の情報が入っていない。

朝にかけて、線路等を調査して、運転時刻がどうなるかなど、調査中。

【達増本部長（知事）】

県内では震度5強の地震が発生したことに伴い、災害対策本部を設置した。气象台、自衛隊にも参加いただき、感謝する。今後も情報共有・連絡を密にして対応していきたいのでよろしく願います。

現時点では人的被害、負傷者1人の被害情報が入っているが、市町村、関係機関と連携して、まずは人命にかかわる情報の収集に努めて欲しい。

災害対応の焦点を人命第一とする。よろしく願います。

県民の皆さんは、余震の恐れもあるので、県や報道の発する情報に留意し、命を守る行動をとってください。

1時41分閉会